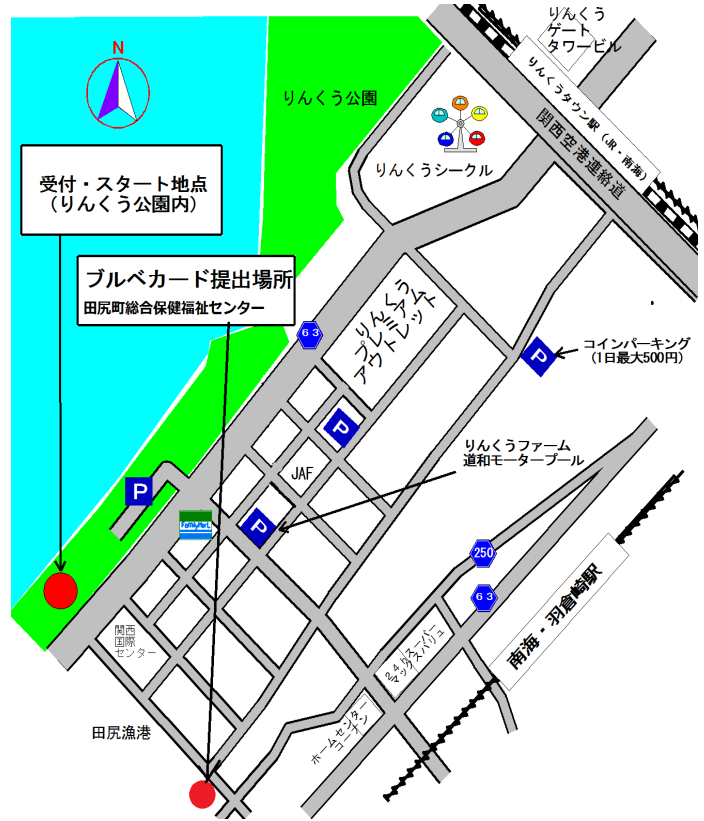


【ご注意ください！】ブルベは走行距離・時間が長いため、確実に前方を照らすライトの装備が必要です。**ライトの無い方、フラッシュライトタイプのみの方は出走できません。**必ず注意事項をご覧ください。

## BRM1028 近畿 200km 泉佐野 タイムテーブル

6:10~	7:00 組受付 (りんくう公園・右図参照)
6:30	7:00 組ブリーフィング
7:00	7:00 組 装備チェック後順次スタート
7:10~	8:00 組受付
7:30	8:00 組ブリーフィング
8:00	8:00 組 装備チェック後順次スタート ※PC 開設時間は下記( )内の時間
随時	通過チェック レシートチェック ローソン和歌山磯ノ浦店
随時	フォトコントロール 和歌浦親子つりパーク
随時	通過チェック レシートチェック 上きしや
10:23-14:40 (11:23-15:40)	PC1 レシートチェック セブンイレブン橋本東家店
11:23-16:56 (12:23-17:56)	PC2 レシートチェック セブンイレブン和歌山山下三毛店
随時	通過チェック レシートチェック ローソン和歌山磯ノ浦店)
12:53-20:30 (13:53-21:30)	フィニッシュ レシートチェック ファミリーマート泉佐野りんくう店
	ブルベカード提出場所 田尻町総合保健福祉センター

※PC及びフィニッシュの時間は、それぞれの開設時間です。



## ■アクセス方法

- 輸行の場合  
南海本線・JRりんくうタウン駅、南海本線羽倉崎駅
- 車の場合  
阪神高速湾岸線・泉佐野南ランプ下車、または  
阪和自動車道泉佐野JCTを経て関西空港自動車道泉佐野  
道とモータープール 1日500円です。  
りんくうタウン駅にコインロッカー有り。

## 【必ずお読みください！！】注意事項

### ●受付・ブリーフィング・スタート

受付場所のりんくう公園の利用は、占有ではなくあくまで「一般利用」です。他の利用者とのトラブルはくれぐれも避けてください。

受付では参加申込書(参加誓約書)を提出し、ブルベカードを受け取ってください。ブルベカードを受け取ったら必ず氏名・住所を確認してください。カード記載内容を確認したら、検車と装備チェックを受けて、ブルベカードにスタッフのサインをもらって下さい。

ブリーフィングでは、ローカルルールやコースを説明しますので、各自でキューシートやマップ、筆記用具等を必ずご用意ください。7:00 (8:00)より順次スタートしてください。

スタート後、10人以上の集団にならないよう、特に注意して走行してください。公道を走りますので、他の車・歩行者等に迷惑をかけるような心がけてください。

### ●ルートマップ・ブルベカード・コントロールポイント(PC)

ルートマップ、キューシートはオダックス近畿のwebサイトから各自ダウンロードしてご利用ください。当日の配布は行いません。当日受付でお渡しするブルベカードにはコントロールポイント(PC)の位置と距離、オープン&クローズの時刻が記載しており、それに各PCで到着時刻を記入し、サインをスタッフにしてもらいます。カードがぬれないよう防水のケースにいれるようにしてください。

### ●装備・補給

装備は、実施要項に準じます。**ヘルメット、反射ベスト等、ライト(2灯以上推奨 点滅のみは不可)、尾灯(点灯可のもの。点滅のみは不可)は義務**です。集合場所には売店はありません。近くにコンビニがあるので必要な方は、事前に補給の用意をしてください。PCはコンビニに設置しています。またルート上には多数あります。

### ●チェック・リタイヤ・フィニッシュ

PCで通過時間をご自身で記入の上、スタッフにサインをもらってください。「レシートチェック」と記載があるPCは、レシートで通過チェックをします。有人PCもしくはゴール地点でスタッフがレシートをもとにPCの到着時間を確認しますので、レシートを無くさないようにしてください。リタイヤした場合、最寄りの鉄道を利用して帰宅してください。主催者による回収は行いません。**リタイヤの場合は、本部携帯電話に必ず連絡(リタイヤ理由、場所、時刻、リタイヤ後の行動)を入れてください。**

### ●その他

画像(撮影対象は当日指示します)をゴール受付時に確認させていただきます。**デジタルカメラやカメラ付き携帯等、写真撮影及び再生可能なデバイスをご準備下さい。**

# BRM1028 近畿 200 泉佐野 ロードブック

1. 車の渋滞を招くことにもなりますので、10人以上の集団にならないように注意してください。また集団で走ると、事故の原因にも繋がります。特に注意してください！
2. スタート地点のりんくう公園を出たら、大きな橋を渡ります。その後も、もう一つ大きな橋があります。両方の橋とも、車道は橋の継ぎ目が大きく開いていますので、歩道をゆっくり進んでください。歩行者や、車止めに注意。復路は早い目に歩道に入りましょう(橋の直前では歩道に入りにくい)。
3. 樽井りんくう南口交差点を過ぎたら、車道は高架になりますが、自転車は側道に入って、高架下を通り右折して府道250号線に入る。
4. 【14. 6km地点】淡輪ランプの交差点右折時は横断歩道を利用し安全に進行してください。
5. 【17. 2km地点】深日中央の交差点右折時は横断歩道を利用し安全に進行してください。
6. 【通過チェック30. 8km地点】ローソン和歌山磯ノ浦店は進行方向に向かって右側、建物が奥に有るので見落とさないように。
7. 紀ノ川右岸線にある橋の繋ぎ目・グレーチングは非常に間隔が広いので左端の砂で埋まっている所を走行してください。
8. 【39. 3km地点】紀の川河口大橋・青岸橋ともに反対車線側の歩道は自転車通行可です。
9. 【43. 7km地点】信号を斜め右方向に直進するとトンネルがあります。
10. 【フォトコントロール44. 1km】和歌浦親子つりパーク
11. 自分のバイクと看板の写真を撮る。



12.

道中、体調不良になった方は、決して無理をせずリタイヤする判断をしてください。

コースを走るにあたり、ブリーフィングの内容を簡単にまとめていますのでお読みください。

- 本当に細い道なので、歩行者や対向車に細心の注意を！「本当にこの道？」と思うような細い激坂をひたすら道なりに進むと、県道151号線に合流します。
13. 【63. 1km地点】ローソン有り。これ以降補給ポイントは少ないです。
  14. 【通過チェック95. 7km地点】上きしやでレシート取得、やきもちや白いのとよもぎがありますがどちらも税込130円で、店内で食べることもできます、あったかいお茶は無料です。トイレは店の右側。
  15. 上きしやから少し登れば矢立の交差点、ダウンヒルの始まりです。スピードの出しすぎに注意！！
  16. 【PC1、114. 7km地点】セブンイレブン橋本東家店 レシート取得し時刻をブルベカードに記入して、スタッフに確認してもらって下さい。タイムリミットは15:40 (16:40)
  17. PC1を折り返して紀ノ川沿いに戻ったら、県道13号線を西へ向かいます。
  18. 県道13号は、次の3か所に新道より北側に旧道が残っています。どちらを走行してもOKです。旧道は3か所とも新道よりアップダウンが少ないですが、距離は若干長いです。
    - 123. 9キロ地点(直進すれば新道、斜め右は旧道。)
    - 134. 1キロ地点(直進すれば新道、斜め右は旧道。)
    - 140. 9キロ地点(直進すれば新道、右折は旧道。)
  19. 【PC2、149. 4km地点】セブンイレブン和歌山下三毛店 レシート取得し時刻をブルベカードに記入して下さい。タイムリミットは16:56 (17:56)
  20. この辺りでそろそろ日没を迎える頃です。早目にライト・尾灯の点灯と反射ベスト等の装備を再確認してください。
  21. 川辺大橋で紀ノ川を渡ります。橋は歩道を走りましょう。
  22. 【通過チェック170. 2km地点】ローソン和歌山磯ノ浦店 レシート取得
  23. 加太から岬町までの海岸線沿いの道路は夜間は暗いので慎重に走行してください。
  24. 淡輪ランプ・深日中央の交差点も復路ではスムーズに走れます。
  25. 【198. 3km地点】樽井りんくう南口交差点を過ぎて府道63号線に入ると交通量が増えます。
  26. 往路と同様に大きな橋は歩道を走行してください。
  27. **ゴールはスタート地点と異なります。**
  28. ファミリーマート泉佐野りんくう店 レシート取得後、ブルベカード提出場所へ。
  29. 田尻町総合保健福祉センターがゴール受付です。

ブルベはレースではありません。競い合ったりせず、全てにおいて自己責任のもと、余裕を持って自転車に乗ることを楽しんでください。

## 【装備に関する注意事項】

前照灯(ライト)をいわゆる「セーフティ・ライト(フラッシュライト)」タイプのもので車検を受ける方がたまにおられますが、このようなセーフティ・ライトの類では明らかに照度不足です。ブルベは長時間の夜間走行を伴います。また、都心部の夜間照明が多数ある道ばかりでなく、真っ暗な山道も通過しなければならない場合もあります。その点からも、確実に前方を照らすことの出来る前照灯(ライト)の装備が義務付けられています。コースによっては、長いトンネルもあり、BRM/AJ規定にもあるように、「灯火は常に完全に機能することが必要である」ことが参加者に要求されます。

そこで、オダックス近畿では、ここにあらためて参加者への注意喚起を行ないます。

- 「セーフティ・ライト(フラッシュライト)」タイプのライトのみの装備では出走不可。
- 確実に前方を照らすことの出来る前照灯(ライト)を装備すること。
- 少なくとも10m前方を照らすことの出来る照度があるライトを装備のこと。
- 前照灯、尾灯は必ず「車両本体(ハンドルバーやアタッチメントを含む)」に確実に固定されていること。  
※例えばフロントバッグやサドルバッグにのみライトを取り付けている場合は不適合。
- 反射ベスト、反射たすき、反射肩掛けベルト、もしくは前後の見えやすい位置に反射素材がついた同様のものを、常時着用してください。
- 前照灯を2灯以上装備する事を強く推奨します。それ以外にも、ヘルメット等に装着するタイプのヘッドライトを使用する事を推奨します。
- 参加者のみなさんの安全面を考えた義務付けですので、ご理解の上での参加をお願いいたします。

### 《参考》BRM/AJ規定(抜粋)

#### 第6条装備

夜間走行のために、車両に確実に固定された前照灯と尾灯とを装備することが必要である。

灯火は常に完全に機能することが必要である(予備灯火は強く推奨される)。

少なくとも一つの尾灯は(点滅モードではなく)常時点灯モードでなければならない。上記の要求を満たせない走者は出走を許可されない。

灯火は夕方から明け方まで点灯しなければならない。また他の視界不良の条件下(雨天、霧等)でも同様である。走者は、グループで走ろうと単独であろうと上記の要求を満たさねばならない。いかなる走者も各自の灯火を使用しなければならない!

すべての走者は反射ベスト、反射たすき、反射肩掛けベルト(Sam Browne belt)、もしくは前後の見えやすい位置に反射素材がついた同様のものを着用しなければならない。本夜間走行規則のいかなる違反をも、走者は即座に失格となる。

ベル装着とヘルメット着用を義務付ける。400km以上では前照灯2つ、ヘルメットに尾灯(点滅可)を装着すること。

(<http://www.audax-japan.org/brevet/brm/brm-part-regulation/>)

# オダックス近畿BRM実施要項

オダックス近畿主催のBRMはACPのBRMルールに基づき、日本の道路状況などに応じて一部独自規定を加えて実施します。

## ■BRM参加資格について

### ○20歳以上の健康なサイクリストであること

未成年の方は参加できません。

### ○自身の健康管理や、BRM参加中の自身の行動について、全て自己責任で対応できること

ブルベ開催中、それぞれの走者は私的な走行を行っていると思われ、走者はすべての交通規則を遵守して走行し、すべての交通信号を守らねばなりません。主催者は、ブルベのコースにおけるいかなる事故についてもその責任を負うことは不可能であり、また、責任を負わない事をご理解頂ける方しか参加できません。

### ○損害賠償責任付保険および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険に必ず加入のこと

主催者は、BRMは必ずしも危険なスポーツとは考えておりません。しかし公道を長時間走る上に、夜間や悪天候など様々な環境の中で走ることになり、大きなリスクが伴います。そのリスクを全て自己の責任で管理しなければならないことを十分ご理解の上で参加していただくよう、お願いいたします。BRM参加に当たっては、個人の責任として損害賠償付保険に加入することが必須事項です（AJ規定）。また、日本国内で開催されたBRM等で、参加者自身が事故等で大きなケガ、後遺症等を負われるケースも発生しています。そこでオダックス近畿では、BRM参加資格として、損害賠償責任付保険(AJ規定額以上の契約必須)および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険(個人の補償額についてはオダックス近畿では規定しません)、両方に加入していることを必須事項とします。BRMにエントリーする時点で必ず、参加するBRMの開催期間に有効な損害賠償付保険および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険に加入していなければなりません。

参加者が契約される保険の内容は、参加者個人の責任で確認(一部の保険ではブルベが補償対象になっていない場合があります。)してください。また、オダックス近畿が保険会社に対して確認することはありませんし、保険契約内容等について責任も負いません。

## BRM 出走に必要な賠償付き保険の内容( AJ 規定より)

保険会社 保険種類	下記の条件を満たせば、保険会社、保険の種類は問いません。
補償内容	サイクリング中に起こした事故によって損害賠償責任を負った際に支払われる保険であること。
補償金額	賠償責任保険金額 1 億円以上であること。

保険期間	参加する BRM やフレッシュのスタートからフィニッシュまでが保険期間に含まれていること。
------	---

## オダックス近畿 BRM 出走に必要な参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険

内容 保険会社 保険種類	保険会社、保険の種類は問いません。 ※損害賠償責任付き保険と別会社・別契約のものでも構いません。(例:損害保険と生命保険を別に契約するなど。)
補償内容	サイクリング中に起こした事故によって本人が死亡・後遺障害を負った際に本人が指定した保険金受取人に対して支払われる保険であること。
補償金額	特に規定はしません。
保険期間	参加する BRM のスタートからフィニッシュまでが保険期間に含まれていること。

## 注意



	※後方に走者がいる場合は、必ず点灯モードにしてください。 400km 以上はヘルメットへの尾灯(点滅可 AJ規定)装着 後続車両からの視認性向上のため
4. ヘルメット	必ず装着してください
5. 反射グッズ	反射ベストなどを装着のこと。 前傾姿勢で後方から見える腰(臀部)への装着が理想的。

※当日の装備チェックで不備がある場合には出走できませんのでご注意ください。

●BRMでは、自転車の尾灯を必ず「点灯可の物(点滅式不可)」としています。単独で走行しているときは、点滅式の方が目立って非常に良いのですが、数人でグループ走行のとき(特に夜間の長時間)は、前の走者の点滅しているLEDライトをずっと見ながら走行していると視線がちよとその辺りに行く、頭がぼやけてくるような感覚に陥ります。これは「幻覚作用」だ、という人もいます。そのためBRMでは禁止されています。特に雨天だと余計に視野が狭くなり気味ですし、目やスポーツグラスが濡れて、ただでさえ車のライト等がぼやけて見えます。後続の走者がいる場合、尾灯は必ず「点灯」モードにしてください。

●ちなみにヘルメット後部につけるライトは「点滅」でもOKとしています。これは走者の「高さ」を車などに知らせるための役割を持っています。グループ走行のときには、視線から少し外れるため、点滅でもOKとしています。

### ■その他装備

ロングライドに備え必要なものを携行してください。工具、雨具、補給食、救急用品、着替え、予備電池、地図など、コースによってはコンビニエンスストアがない区間もあります。マッドガードは後続ライダーへの配慮だけでなく当人の腰を冷やさないで済みます。

### ■リタイヤ/失格

必ず本部に連絡をしてから、自力でフィニッシュ地点に行くか、直接帰宅してください。主催者による回収は行いません。

### ■禁止事項

○PC 以外でのサポートの禁止

サポートは任意としますが、PC以外でのサポート(食糧補給や、装備の受渡し等)は禁止です。参加者同士や事前にサポートを取り付けたのではない第三者の手助けは認めません(例:自転車店での修理、PC間におけるコンビニでの補給、救急活動など)。

○コース上のサポートカー等の伴走は禁止です。

○代替出走の禁止代替出走が判明した場合には、以後オダックス近畿主

催BRMへの参加をお断りします。

### ■事前準備

○コースのキューシート、マップ等は、各自で用意ください。

○コースは国道、県道や府道のほか、集落の中のかなり細かい道も含まれます。走行に際しては、自身のケガだけでなく、歩行者や対向車などにも十分気をつけてください。

○BRMでは天候変化、ミスコースなど様々な要因によって、予想以上に疲労することもあります。疲労や睡眠不足は思わぬ事故につながりますので、体調を整えて参加するようお願いいたします。集合場所周辺には宿泊施設も多数ありますので、必要に応じて各自手配してください。

### ■キャンセル

キャンセルした場合でも参加費の返却はしませんのでご了承ください。キャンセルの際はできるだけ事前にご連絡ください。

### ■イベントの中止・延期

気象状況の悪化などにより中止や延期にすることもあります。中止・延期の決定は当日の朝に行い、集合場所で発表します。当日の天候によって判断するため事前の決定・発表はできませんのでご了承ください。また、延期した場合でも、延期日程のBRM開催期間中に有効な損害賠償付保険に加入していなければ参加できません。

開催中でも急激な気象変化によって中止することもあります。

中止・延期になった場合でも参加費の返却はしませんのでご了承ください。

### ■当日の受付とスタート

○受付時間は参加案内でご確認ください。

参加申込書に必要事項を記入して、受付に提出してください。提出が無い場合は出走できません。

○ブルベカードを配布します。

スタート時刻に遅れた場合は30分後までは出走できますが制限時間は規定のスタート時刻より計算します。遅れないようお願いします。

○ブルベカード

ブルベカードにはPCの場所、距離、開設時間が記載されています。必要事項をアルファベットで記入してください。

※アルファベット名

ACPへの認定申請は参加者が申込み時に記載したアルファベット表記を使用し、不明なときにはブルベカードで最終確認します。表記が異なるとせっかく認定を取得しても別人として扱われ、SRメダル申請などの資格が得られなくなります。アルファベット名は正確にすべてのBRMで同じ書き方をしてください。

PCではブルベカードに到着時間を記入し、スタッフにサインをしてもらって

ください(コンビニ等のレシートチェックの場合もあります)。

PCではブルベカードに到着時間を記入し、スタッフにサインをしてもらってください(コンビニ等のレシートチェックの場合もあります)。

フィニッシュではブルベカードに自ら所要時間と署名をした上、主催者に提出してください。BRMIはブルベカードを提出しないとフィニッシュとならず認定を受けられません。ブルベカードの紛失、記入もれ、サインがない場合は認定されませんのでご注意ください。ブルベカードを破損(雨や汗で濡らしたり)しないください。後日、完走者には認定シールを添付したブルベカードを返送します。シールに記載された認定番号は SR メダル申請時に必要になりますので大切に保管してください。また、海外のブルベに参加するときに必要なこともあります。

### ■コントロール(PC= Point de Controle)

○コース途中には数カ所のPCがあり、通過しないと規定時間内にフィニッシュしても認定を受けられません。

○ PC にはスタッフがいる有人 PC とコンビニエンスストアなどを利用した無人PCがあります。

レシートチェック…無人PCでは、PCIに指定された店で買い物をしてレシートをもらってください。レシートに記載された時間を通過時間とします。次の有人PCまたはフィニッシュまでに、レシートに記載された時間を各自ブルベカードへ記入しておいてください。次の有人PCまたはフィニッシュでスタッフにブルベカードとレシートを渡して、ブルベカードとレシートの時間をスタッフにチェックしてもらってください。レシートを紛失すると認定を受けられませんので大切に保管してください。

○PCIにはオープンとクローズ時刻がありますので時間内に通過してください。

○PCクローズ時刻に遅れた場合には、規定時間内にフィニッシュしても認定は受けられません。またオープン時刻より早く到着した場合はオープン時刻までサインを受けることができません。レシートチェックの場合も、オープン前の時刻になっていると、認定は受けられませんのでご注意ください。

### ■メダル

○BRMIを時間内に完走すると記念メダルを購入できます。

○希望者はフィニッシュしたらブルベカードのメダル欄にチェックを入れて、メダル代(1,000円)を払ってください。

○BRMI 200、300、400、600のメダルはPBPの翌年にデザインが新しくなります。

○SR (シュペルランドヌール)メダルは、AJが毎年秋に受付します。SRメダルはPBPの年に新しいデザインになります。

### ■キューシート(ルートシート)

○ルートはキューシートをもとに道路地図などで確認してください。

コースは国道、県道や府道のほか、集落の中のかなり細い道も含まれます。走行に際しては、自身のケガだけでなく、歩行者や対向車などにも十分気をつけるようにしてください。

○キューシートにはPC開設時間と位置、ルート確認に必要な情報が記載されています。

○1週間前までにオダックス近畿のwebサイトに、ダウンロード用ファイルを掲載しますのでご確認ください。

○BRMI当日のキューシートやマップの配布はしません。各自でご準備ください。

問い合わせ先:オダックス近畿事務局

web: <http://audax-kinki.com>

e-mail: [nfo@audax-kinki.com](mailto:nfo@audax-kinki.com)